



横須賀市立市民病院での活動

横須賀市立市民病院 菱沼民子

はじめに

私は高校卒業時、初めから看護師を目指していた訳ではありません。社会人を経験してあるきっかけがあり看護師を目指しました。いろいろな諸事情が重なり准看護師からのスタートでしたが、スタートするからには看護師免許を取得するという目標を持ち、日々勉強に挑みました。毎日勉学とバイトで必死に過ごしました。看護師免許を取得してからは、早くいろいろなノウハウを取得したいと思い救急外来を希望しましたが、希望は通りませんでした。どうしても超急性期を経験したかったためICUを希望しました。数年経験を重ねた後、一般病棟を希望しましたがこの時も希望は通らず、救急病棟へ配属となりました。施設の経営方針によって受け入れできる患者が少なくなった時に、人生を変える医師が赴任して来られました。地域の住民が困らない医療を提供するために、看護師として自分は何をするべきかを考えさせられました。それから救急看護認定看護師を目指し、努力し取得しました。業務をこなす中、苦しみながら救急外来を受診する患者さんをたくさん目の前にしました。一般病棟に異動になってからも突然の容体変化に遭遇する場面も多くありました。担当医に状況報告をしても外来診療、検査、手術などでタイムリーに対応できない場面もたくさんありました。多くの看護師は患者に寄り添った看護を提供したいと思っているのに現実との乖離があります。もやもやしていた時期に特定ケア看護師(NDC)になってみないかと声をかけていただきました。自分にその任務が果

たせるのか不安でしたが、挑戦してみようと思い、JADECOM-NDC研修センターに入校しました。

入校から臨床研修修了まで

日々の業務を行いながら毎日ひたすらe-Learningを行うのは孤独で非常に苦しかったです。また、新しいことを知ることが楽しかったです。また、臨床研修中は診療部に属し、各診療科の一員となって患者さんの治療をサポートしたり、当該科の病棟看護師と一緒に患者さんをサポートすることが楽しかったです。しかし、自施設において第一号のNDCだったので院内周知や、特定ケア看護師の役割を知ってもらうのに時間がかかり、うまくいかないことも多くありました。

臨床研修修了後から現在

臨床研修修了後からは特定集中治療室(ICU)に配属され、病棟看護業務や特定行為の実施、代行入力での検査や処方オーダーを入れたりしています。また多職種カンファレンスを毎日行えるようにマネジメントを行い、患者さんに必要な治療、ケアなどタイムリーに行えるように努めています。特定看護師がマネジメントすることでスタッフ指導にもつながることを実感しています。またICUから退室された患者さんは必ずラウンドするようにしています。その中で一般病棟の看護師ともコミュニケーションを図り、患者さんが早期に退院できるようサポートしています。



当院の特定ケア看護師

NDCとなり3年目になってからは近隣にある協会内の施設へ週2回派遣の機会をもらうこととなりました。この施設でもICUを担当することになりましたが、自施設では経験できないことや、早期経腸栄養の開始、人工呼吸器管理、PICC挿入など集中治療専門医、救急科専門医に直接指導していただける環境が自分の知識、技術の向上につながっていると思います。派遣先での学びを自施設で還元できていることは、私にとってやりがいだと感じています。

そこで忘れられない症例があります。自施設のICUに長期人工呼吸器管理となった患者さんがおられました。病態は安定されていたため人工呼吸器管理で一般病棟へ転室となりました。まずは人工呼吸器離脱を目標に、出勤している日は朝、夕に必ず患者さんのもとへ行き、患者さんの状態を把握し、病棟看護師と情報の共有を行い、ウィーニングを図りました。リハビリを実施する上で人手が不足している場合には、時間調整を行い、リハビリを理学療法士と共に行いました。毎日コツコツ続けることでやっと人工呼吸器からの離脱を行うことができました。患者さん、家族、病棟スタッフ、理学療法士、

担当医など患者さんに関わる職種全員で喜びました。病棟看護師からも「困った時にすぐ相談できて良かった」、担当医からも「外来、手術などで不在時に人工呼吸器離脱ができるようにマネジメントしてくれてありがとう」と声をかけていただいたことが嬉しかったです。この経験が自分の自信につながり、NDCとしてのやりがいにつながっています。

ICUは日によって重症度が違いますが、重症度が高い患者さんがおられるとより一層頑張ろうと思います。

NDCとして4年目になりますがやっと、医師にNDCの存在を理解していただけるようになり、日々努力してきた甲斐があったと感じています。現在ではNDCの後輩が2名在籍(研修生2名)し、これからたくさんいろいろなことができるのではないかと考えています。私の中で地域住民が困らない医療を提供したい、救える命は救いたいという思いが常にあるので、日々精進し、近隣の住民が安心して治療が受けられるようNDCとして役割を果たしていきたいと思っています。